

◇令和6年度水道事業の概要について

基本方針

「青森市水道経営プラン(2019～2028)令和6年3月改定版」に掲げる基本理念「真の豊かさをもたらす水環境」の実現を目指し、5つの柱のもと、各種事業を推進する。

I 安定した給水の確保

II 良質でおいしい水の供給

III 災害に強い水道の構築

IV 経営基盤の強化

V 環境への配慮

事業の概要

I 安定した給水の確保

- ① 漏水対策事業**
老朽配水管及び毎戸の漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。
○本年度事業内容 ・老朽配水管調査（漏水探知器による路面音聴調査）360 km（うち浪岡地区 10 km）
・毎戸調査（音聴棒による給水管の漏水音調査）116,700 戸（うち浪岡地区 7,200 戸）
○本年度事業費 67,925 千円
- ② 老朽塩化ビニル給水管改修事業**
塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区の配水管布設替えに併せ、塩化ビニル給水管の一部をポリエチレン管に改修し、漏水の抜本的解決を図る。
○本年度事業内容 ・給水管改修（中央・長島地区）159 件
○本年度事業費 56,665 千円
- ③ 天田内配水所配水流量計更新事業**
老朽化が著しい天田内配水所の流量計及び配水管を更新する。
○本年度事業内容 ・流量計更新工事（R6～R7 継続工事）
・流量計更新に伴う配水管整備工事（R6～R7 継続工事）
○本年度事業費 140,471 千円（R6～R7 継続総事業費 234,119 千円）
- ④ 孫内地区簡易水道浄水施設更新事業**
老朽化した孫内地区簡易水道の浄水施設を更新する。
○本年度事業内容 ・浄水施設場内整備工事
・浄水施設更新工事（建築・機械・電気）67,116 千円（R5～R6 継続総事業費 111,860 千円）
○本年度事業費 85,458 千円
- ⑤ 人工衛星による漏水リスク解析を反映した漏水調査の効率化 新**
R5 に実施した人工衛星による漏水リスク解析業務の結果を基に、調査範囲を選別し漏水調査に反映して効率化を図る。
○本年度事業内容 ・漏水調査の実施において、AI による解析で漏水リスクが高いと判定された範囲を重点的に行う。

II 良質でおいしい水の供給

- ① 配水管整備事業（令和4年度～令和8年度）**
老朽管の布設替えを行い、水質劣化や漏水を防止する。
なお、漏水防止対策として、塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区を一部集中して布設替えを行うこととし、本年度は主に中央・長島地区を更新する。
○本年度事業内容 ・整備延長 13,061m（うち浪岡地区 495m）
○本年度事業費 1,138,252 千円
- ② 後濁テレメータ更新工事**
老朽化した後濁テレメータを更新し、水質の常時監視を徹底する。
○本年度事業内容 ・テレメータ更新工事
○本年度事業費 33,759 千円

III 災害に強い水道の構築

- ① 基幹配水管耐震化事業**
大規模地震時において、基幹となる配水管の損傷を最小限にとどめ、市民生活に影響を及ぼす減断水等の発生を抑制するため、基幹管路の耐震化を図る。
○本年度事業内容 ・整備延長 768m
○本年度事業費 335,608 千円
- ② 水管橋点検委託業務**
国のガイドラインに基づき、水管橋の点検を行う。
○本年度事業内容 ・水管橋点検委託業務（口径 350 ミリ以下の 9 か所）
○本年度事業費 5,540 千円
- ③ 災害対策用資機材備蓄事業**
災害対策用資機材の効果的な備蓄を図る。
○本年度事業内容 ・給水タンク 1 基、応急給水用スタンド 5 台の更新
○本年度事業費 3,459 千円

IV 経営基盤の強化

- ① 広報活動事業**
市民の皆さまに、水道部の各種施策・事業の情報を積極的に提供する。
○本年度事業内容 ・「あおり水道だより」の発行（年 2 回）
・「あおりウォーターフェア」の開催（令和 6 年 7 月）
○本年度事業費 10,149 千円
- ② 広域連携の推進**
経営効率化の推進等を図るため、東青 5 市町村による水道事業の広域連携に取り組む。
○本年度事業内容 ・災害訓練の共同開催（外ヶ浜町で開催）
・維持管理上の水質管理の連携（蓬田村・今別町・外ヶ浜町）
○本年度事業費 4,715 千円

V 環境への配慮

- ① 資源リサイクルの推進**
浄水場で排出する浄水処理発生土を肥料などとして有効利用する。
○本年度事業内容 ・横内浄水場発生土収集運搬及び処分委託業務
・堤川浄水場脱水ケーキ収集運搬委託業務、処分委託業務
○本年度事業費 37,441 千円